



# あそか

2008.12.1

Vol. 12-2

社会福祉法人 すいよう会・指定介護老人福祉施設 アソカ園・ケアハウス 白寿  
グループホーム 陽だまり・和が家・えびすや・事業所内託児所 ひまわり

〒792-0885  
新居浜市清住町1番36号  
TEL (0897) 46-5353  
FAX (0897) 46-5351

## 祝 長寿 おめでとうございます

市長さんや  
県より表彰に  
来てくれました。

ご家族と一緒に  
お祝いを  
しました。



白石 照子様  
(101歳)



ケアハウス 白寿  
で最高齢

永易 フジコ様  
(100歳)

原 富貴子様  
(99歳)



佐伯 ナミ様  
(99歳)

有り難うございました。

これも本人の生命力もありますが、  
社会福祉・園の皆様のおかげで  
いただいたの事と心より感謝いたし  
ております。

そんな姑でしたが、六年前に脳出  
血・リハビリの効なくベッド生活と  
なり、流動食を嫌い食欲不振のため  
胃ろうを選択しました。そして在宅  
介護四年目に長男(私の夫)の発病、  
入院の折にアソカ園に入所させてい  
ただきお世話になっております。

若い頃から健康には気配りをして  
いた姑です。几帳面な性格で掃除・  
洗濯・庭の草取りも役目のようにし  
ていましたが、足は弱くなっていま  
した。食事若い者とは違うからと  
肉も脂を嫌って赤みを求め、魚・煮  
物も自分好みでバランスよく手間を  
惜しまず作っていました。そしてよ  
く「私の両親は長寿だったから、私  
も長生きするだろうと思うが、寝込  
まないように元気でいなければ……」  
というのが口癖でした。

「百歳の長寿を迎えて」  
〜家族の思い〜  
原 富貴子さんの御家族  
原 悦子

# アソカ大運動会

## 特養



白組  
優勝!!

赤組  
準優勝!!

## こんにちは!!



10月より特養で勤務することになりました、作業療法士の **森川 大生**です。大きく生きると書いて「だいき」と読みます。その名の通り身長175cm、体重106kgという恵まれた体型に育ちました。

アソカ園では前任の徳本に引き続き、利用者さんの「生活」主体の関わりができればと思っています。



大きい体なのでどこに居ても分かると思います。何かあれば気軽に声をかけてください!!

# 特 養



## 楽しい 日帰り旅行

### 新宮“霧の森”



手もみ茶  
体験



う～ん  
さすが新茶は  
おいしいな～。



GO! GO! CAR

## おめでとうございます

### デイサービス アソカ



デイ利用の  
合田 アイ子さん  
99歳です。  
ますます元気で  
頑張ってください。



デイサービス  
アソカ園

パンフレット  
完成!!

アソカ園の  
デイサービスが  
ギュッとつまっ  
た一冊です。  
笑顔が集まる  
場所アソカ園



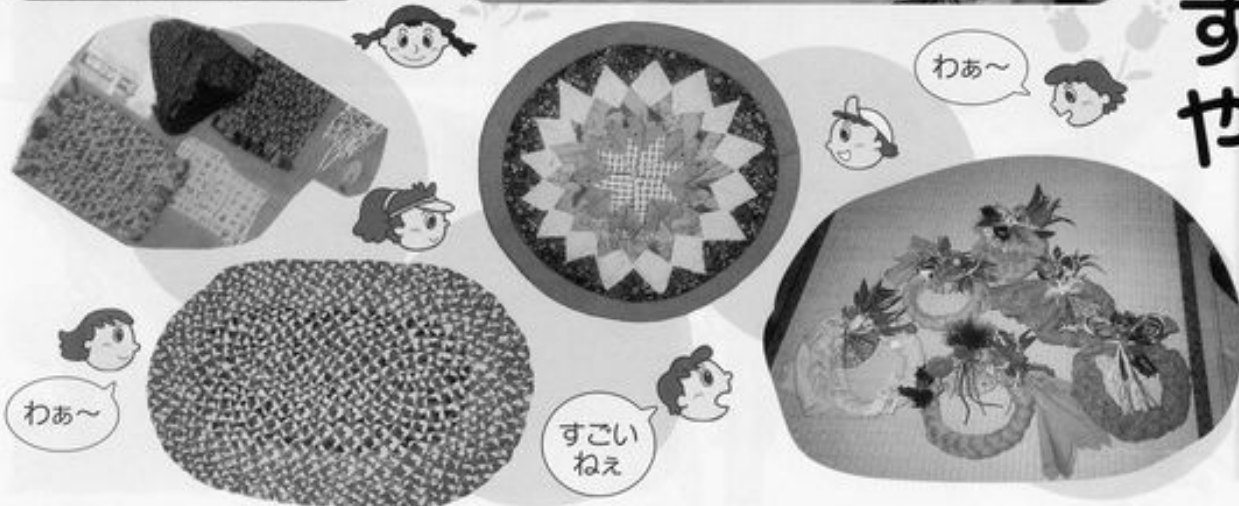
中庭に 10月足湯完成!! (雨が降っても大丈夫)  
みなさんいらっしゃい!! 足からポッカポッカ

大島三二敬老会



島の家えびすや

リサイクル作品展



わあ～

すごいねえ

わあ～

アソカ園 訪問入浴サービス

訪問入浴とは…… ご自宅に訪問し、お部屋に浴槽を用意して入浴していただくサービスです。看護師1名・介護職員2名の計3名で訪問させていただきます。

こんな声  
あります!!

夜、よ～  
寝れるよ～  
なったわ!!

ご利用者様の声を聞き、  
皆様のニーズに合った  
入浴を心がけたいと  
思います。(職員一同)

膝が前より  
伸びるよ～  
なったのう!!



祭りの話しながら  
風呂に入れて、  
気持ちえ～わ!!

利用料金は……

介護保険の要介護認定を  
受けておられる方は、  
**自己負担** 入浴 ¥1,250円/1回

お問い合わせは……

訪問入浴サービス アソカ園

電話 (0897) 46-5353

担当 加藤 智宏

個人情報  
は正しく  
取り扱います

# ケアハウス 白寿

## 「敬老会」

角野玉ちゃんクラブによる  
南京玉すだれ  
珍しい演芸に釘付け!!  
長寿のお祝いに華を添え  
ていただきました。



## 村方 邦彦さま (93才)

第2回創作ちぎり絵展 森の泉にて開催  
ちぎり絵歴 (30年余) ちぎり絵を続けるのは“報恩感謝の為”  
白寿の方も多数鑑賞されました。



# グループホーム 陽だまり



7月3日てんてん丸に  
行ってきました。  
お寿司に大満足です。  
また行きたいなあ～。



陽だまり産のスイカです。  
甘かった～♡  
来年も作ろう!!



認知症専用デイサービス  
**和が家**



オリンピック応援  
フレーフレー 日本!!  
がんばれ がんばれ 日本!!  
目指せ 金メダル!!



芋掘り  
和が家の畑で  
園児さんと芋掘り  
大きなおいもさん  
取ったどお~!!



ほくの願い事。  
「早く大きくなりたいナ。」  
小さい頃もいいのよ!!



「和が家 敬老の集い」  
おじいちゃん・おばあちゃんに  
積木太鼓を披露、  
一生懸命 たたいたよ!!



事業所内託児所  
**ひまわり**

あやちゃんの

# 作ってガツテン

栄養士

渡辺 綾子



腸内の老廃物を外に出す食物  
繊維がたっぷりのキノコ

さつま芋にも匹敵するほど豊富に  
含まれているキノコの食物繊維は、  
血中コレステロール値を下げ、動

脈硬化を予防する働き、便秘解消  
などが注目されています。

また、体の免疫力を高めて、がん  
の増殖抑制にも効果がある成分と  
してβ-グルカゴンなどの多糖類  
も豊富に含まれています。



## キノコ焼きうどん



### 材料(2人分)

玉ネギ	1/2個	} 千切り	鶏もも肉	100g	→ 一口大
人参	1/2本		うどん	1玉	
生しいたけ	2枚	} いしづき を取り食 べやすい 大きさに	ゴマ油	大1/2	
まいたけ	1/2P		めんつゆ	大2~3	
エノキ	1P		あさつき	少々	→ 小口切り
しめじ	1/2P		コショウ	少々	

### 作り方

- ① 材料を適宜切る。
- ② フライパンを熱し、ゴマ油をひく。
- ③ 鶏もも肉、玉ネギ、人参の順に炒め、しんなりしてきたら、キノコ類を入れ、炒める。
- ④ うどんを入れ、めんつゆを加える。
- ⑤ コショウで味を整える。
- ⑥ 皿に盛りつける。
- ⑦ 小口切りしたあさつきを上から散らす。



在宅で生活されている高齢者やその家族などを対象に、在宅介護等に関する様々なお悩みやご相談をお受けする窓口です。  
また、必要な場合は関係機関などにおつなぎしたり、介護保険サービスやその他福祉サービスの紹介・申請手続きを代行いたします。

新居浜市地域包括支援センター  
協力機関(ラランテ)

最近、足腰が弱くなって買い物に行けなくなった。

お気軽にご相談ください。

以前は、よく外に出ていた近所の高齢者が、最近家の中に閉じこもっているようで、心配だ。

介護保険について聞きたい。



- ★ ご相談に関する費用は、無料です。
- ★ ご相談に関する内容は、秘密厳守いたします。
- ★ ご相談の方法は、電話・訪問・来所のいずれでも結構です。

☎ (0897)  
46-5251

# 教職員初任者研修所感

東予教育事務所管内の新任教職員63名の皆様が「福祉活動の意義と必要性を学び、現場教育に生かすこと」を目的に、今年も8月27日に来園されました。

車椅子の移動介助や食事介助の体験実習、また、当法人の理念や人材育成の取り組みについての講話等を通じ、様々なことを学んでいただけたと思います。

先生方の積極的な実習姿勢と向上心には、学ばされることが多く、我々スタッフにとっても実りのある一日となりました。

今治市立南中学校

真木大輔

今回の研修で、一番頭に残った言葉が「相手の立場に立つて」ということである。この言葉が職員のみならずや施設設備等によく現れていると実感することができた。職員の方の言葉で「人を幸せにすること、また自分を幸せにするためには、他人を幸せにすること」という言葉に共感を覚えた。教師という職業においても生徒の成長がみられるとうれしく



なったり、生徒の表情が明るいと自分まで明るくなれたりという場面が多くある。人と接するということは人の幸せに繋がっていると感じた。

現場実習体験では、麻痺の疑似体験をする中で食事の介助時の注意点を身をもって感じることができた。口から食べ物をごぼすということに嫌悪感を感じたこともあったのだが、身をもって知ることによって自分がかたくなくなった。

このアソカ園での研修で、職員の方の動きを見せていただいて、人に対する心配りや周りへの気配り、また相手のことを理解した上での対応の仕方が素晴らしいと思った。人と接するには相手のことをよく理解し、その人にあった対応をすることが大切だということを改めて感じた。アソカ園で学んだことは学校教育にも通ずることばかりであり、大変意義のある充実した研修になった。



新居浜市立豊開小学校

石川夕貴

今回の研修に携わってくださったアソカ園の方々は、どの方も自分の仕事にプライド意識をもっているように感じた。あわ

せて、どの方も「笑い」を忘れていなかった。人と関わる仕事は特に、まず相手を知ることがとても大切である。言葉を用いたコミュニケーションだけでなく、手に触れたり、寄り添って共に時を過ごす中でも相手を知ることができ、そのことが会話へと繋がるという話にははっとさせられた。言葉を大切にしながらも、言葉だけに頼らず、人と人が関わり合っていくことこそ、本当のコミュニケーションなのだを再確認することができた。「目標は小刻みに」「自分自身をコントロールできる力が必要」「できない自分を許すことも大切」など、精神的な糧となる言葉をたくさんいただいたが、なかでも「主体性とは、自分を最も生かす受け取り方をすること。重要なのは事実よりも受け取り方である」という言葉は、おそらくこれからの私自身の行動をプラスの方向に変化させるだろう。「最大のサービスは自分の人格を高めること」「これを実践しているアソカ園の方々から、教育の質を高めるたくさんのヒントをいただいた。



四国中央市立川之江小学校

田淵美保

アソカ園での実習体験や施設長さんの講話から、たくさんの刺激をもらい、教育という仕事への意欲がさらに高められた。

体験実習では、「相手の立場に立つ」ということの大切さを再確認するとともに、その真意と、難しさを改めて感じた。食べることは、毎日の生活で欠かせないことで楽しみでもある。それを介助の仕方ひとつで苦痛なものにしてしまうという事実を知り、自分の中にそこまでの配慮がなかったことを反省した。相手の立場に立つためには、相手のことをよく知ることから、というお言葉も印象に残った。教育でも同じことが言えるように思う。この体験や思いを今後の実践でも生かしていきたい。

午後は、施設の方々から取り組みについての説明と施設長さんの講話を聞き、アソカ園の素晴らしさに感動した。どの方も、仕事に誇りをもち、アソカ園に自信をもち、利用者の方を最優先しておられ、そこにある深い愛情がひしひしと伝わってきた。

施設長さんの講話の中にあつた福祉の理念は、教育にも共通するものがあると感じた。それと同時に、自分自身の生き方にも強い影響を与えてくださった。「不完全という豊かさ」「信頼」「自分自身をこまかさないうこと」「解釈によって生きている」などの言葉はこれからも私を支えてくれるにちがいない。この研修での学びや感動を子どもたちにも返していきたい。





# 心を つむぐ 看とる

先月、職員会で特養ひろたの丹施設長にターミナルの取り組みについて講演をいただいた。参加した職員は、人の死とはどういうものか多くの実践事例の紹介を通して感じ取ることができたのではないかと思う。

「その人の望む自然な死を看取ることとはとても素敵なことなんだ」と講演を聞き終わり素直に感じる事ができた。

本来、死はごく自然なことであり、また儼かなことである。一人の利用者の死と向き合う、職員と家族が紡ぎ出す時間はとてもかけがえない大切な時間であり、その経験を通して自然な死と向き合うことの素晴らしさを実感できたのではないかと思う。



「大切なのは何気ない日常のケアやその人を思う気持ち、看取りの中で心の繋がりを感ずる」という言葉が印象的であった。

聖路加病院理事長の日野原重明氏はその著書で「人の死は決して悲しい忌むべきものではない、もっと自然なものであり穏やかで安らかな時間の訪れだ」と語っている。

私たちの施設においても、「心の繋がりを感ずられる看取りが出来るよう今後、全職員で取り組んでいきたいと思う。」

## 認知症にみられる物忘れと、年齢に伴う心配いらない物忘れの違い

認知症 (アルツハイマー病)		年齢に伴う心配いらない物忘れ
自分の経験した出来事を忘れる	物忘れの内容	一般的な知識や常識を忘れることが多い
体験したこと全体を忘れる 最近の出来事を思い出せない	物忘れの範囲	体験の一部を思い出せない 覚えていたことを思い出せない (ド忘れ)
ヒントでも思い出せない	ヒントを与えると	ヒントで思い出せることが多い
緩徐に進行していく	記憶障害の進行	何年たっても進行・悪化していかない
支障あり	日常生活	支障なし
自覚していない (病識なし) 深刻に考えていない	物忘れの自覚	自覚しており、必要以上に心配する
低下していくことが多い	判断力	低下はみられない
新しいことを覚えられない 覚えようとしな	学習能力	学習する能力は維持されている
混乱していることが多い	日時の認識	保たれていることが多い
怒りっぽい、意欲に乏しい	感情・意欲	保たれている

1年前と比べて上のような変化が見られるようになったときには、専門医に相談しましょう。

第8回

## 家庭で簡単介護

これは健忘症?

それとも認知症?

二つの違いを把握



# アソカ盆踊り大会

今年も盛大に行われました。



## ボランティアさんへの御礼

神野登代子様グループ、木俣弘子様、青木三恵様、  
 バコダ幼稚園様、アソカ園家族会様、ピチカート様、  
 退公連様、近田浩様、飯島浩様、間部清見様、  
 真保路会様、柳垣絨子様、小野茂子様、田坂賀代子様、  
 白石基道様、佐々木武雄様、佐々木讓様、  
 川上フジ子様、山本光博様、クローバー様、  
 藤扇恵美弥社中様、ハウオリーズフラスタジオ様、  
 郷・下郷・落神子供太鼓台様、日野達郎様、

(順不同)

## 編集後記

先日、土だけになっていた玄  
 関口の鉢にピンク色の花が一輪  
 咲いていました。それは数ヶ月  
 前枯らしてしまったもので生命  
 力にすごい!! と思い、また、ちよつぱりしあわせな気分  
 になりました

(石井 由紀子)



園だよりあそか 2008年12月1日号  
 VOL 12、2 年二回発行(五月・十二月)

●企画/編集 アソカ園

●レイアウト 東田印刷株式会社

〒792-0885

新居浜市清住町一、三十六

TEL (0897) 46-5353

FAX (0897) 46-5351

※園だよりに掲載の人名及び写真・文等はご本人の  
 記事掲載の了承を得ています。